

正しい位置で ヘルメットを装着する

ヘルメットが水平になるようにまゆ毛の上、
指1本分くらいまで深くかぶる。



ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にならない場合は、正しく装着できていません。※装着の際は鏡を見ながら調整してください。ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、あごひもを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性を発揮します。ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

警告 当製品には「ワンタッチバックル(あごひも留め具)」を採用しておりますが、顔などを挟んでしまわないよう、ご注意ください。

○フロントバイザーについて○



■取り外しかた
フロントバイザーは3箇所固定されています。
根元を持ち、ゆっくり引っ張ると取り外せます。

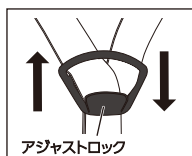
■取り付けかた
差し込み穴の位置を正しく合わせて押し込んで取り付けください。

! 走行中に脱落するおそれがありますので、正しく取り付けられているかご確認のうえ、注意 ご注意ください。

○アジャストロック(高さ調整具)の調整○

ヘルメットをかぶり、あごひものワンタッチバックル(あごひも留め具)を留め、しっかり顔の側面に合うようにアジャストロックの高さを調整します。

右図 A のように耳の下にアジャストロックがあることを確認し、耳の部分が緩い、またはきつい場合はアジャストロックを移動させて高さを調整します。

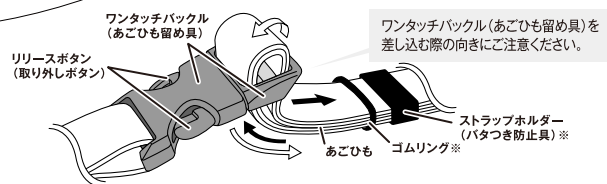


アジャストロック

正しいあご紐の位置

○あごひもの長さ調整○

あごひもはご使用される方の頭に合わせて、長さを調整してください。長さ調整はあごの下でワンタッチバックルを固定したのち、あごひもとの間に人差し指が入る程度の長さに調整します。



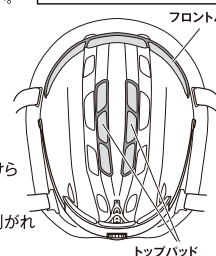
※あごひものバタつきを押さえるために、長さ調整後にあごひもの先端を「ゴムリング」と「ストラップホルダー」で留めてください。

○インナーパッド(内装)について○

■取り付けかた
フロントパッドとトップパッドは右図の位置に取り付けます。

■取り外しかた
フロントパッドとトップパッドは面ファスナーで取り付けられていますので、ゆっくり引っ張ると取り外せます。

! インナーパッドを取り外す際は、面ファスナーが剥がれ注意 ないようにゆっくり引っ張って取り外してください。



! 重要(必ずお読みください)

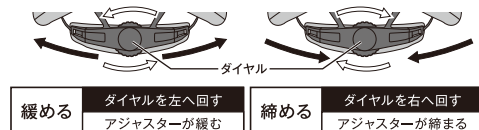
- あごひもの先端は安全を考慮し、ワンタッチバックル(あごひも留め具)から外れないように設計しております。あごひも破損の原因となりますので、無理にワンタッチバックル(あごひも留め具)からあごひもを取り外さないでください。
- あごひもの改造などは絶対におこなわないでください。あごひもの強度が低下し、万一のときの保護性能を発揮できなくなるおそれがあります。

あごひもはしっかり締めましょう。

あごひもを締めていなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒したときなどにヘルメットが脱げてしまい、頭を守る事ができず非常に危険です。あごひもは必ずしっかりお締めください。

○アジャスター(頭周調整具)の調整方法○

「アジャスター」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備された調整パーツです。あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするようにアジャスターを調整しましょう。アジャスターのダイヤルを適度にゆるめてからヘルメットをかぶり、ヘルメットの前側を押さえながら、適度に締めてください。(図A参照)



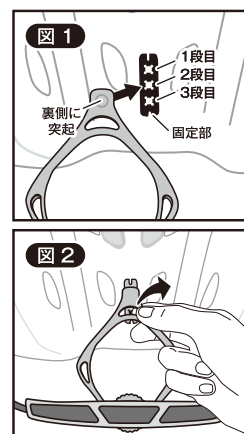
! アジャスターを調整する際、毛髪が絡まないようご注意ください。またお子様自らで調整ができない場合は、保護者の方が調整を行ってあげてください。



図 A

ヘルメット前部を押さえながら、ダイヤルを回して適度に締めます。

○アジャスターの着脱方法○



取り付け方法

固定部にアジャスターの突起をお好みの位置に差し込んでください。(図1)
※角度は3段階に変えられます。
※角度を調整する際、前側の固定部は外す必要はありません。

取り外し方法

アジャスター後側の固定部を指に引っかけて、手前に引っ張って外します。(図2)

! 固定部を取り外す際は、ゆっくり外してください。ねじったり無理に引っ張ったりすると破損の原因となりますのでご注意ください。

頭に合ったサイズのヘルメットをご使用ください。

大きすぎるヘルメットは、走行中ぐらつき危険です。また小さすぎるヘルメットは、頭を締めつけ痛くなる可能性もあるので、頭によく合ったヘルメットをお使いください。

○ヘルメットのお手入れ・保管について○

- 外装・あごひもは、水または中性洗剤を薄めてふき取ってください。
- 取り外しできる内装は汚れた際に洗うことができます。内装を洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)に、ごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いをおこなってからよくすすいでください。洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しをおこなってください。
- ベンジン・シンナー・ガソリンなどの有機溶剤などを使用しての洗浄や、ヘルメットの改造・塗り替え等はヘルメットの材質や内装材などが冒され、品質の低下を招くことがありますのでおやめください。また、高温・高熱(50℃以上)の場所への放置や保管も避けてください。ヘルメットは正しく、ていねいに扱しましょう。
- 接着剤などの有機溶剤は一切使用しないでください。溶剤がヘルメットの材質を冒し、ヘルメット本来の性能が発揮されなくなるおそれがあります。

- 雨や雪などでヘルメットが濡れてしまった場合、そのまま放置せず乾いた布でふき取ってから陰干しをおこない、しっかり乾燥してから保管するようにしましょう。
- ヘルメットの有効期限は、「購入後3年間」です。正常に使って異常が認められなくても、ご購入後3年以内に買い換えてください。

○別売・補修部品について○

当モデルは、補修部品をご用意しております。補修部品は、当製品をお買い上げになった販売店にてお問い合わせください。詳しくは販売店にお問い合わせいただくか、弊社ホームページもしくはカタログをご覧ください。

Kabuto

検索